



# 平成 29 年度全国助産師教育協議会 東京地区研修会


H28 年、国会において「看護師が診療の補助行為として、子宮頸がん細胞診の検体採取をすることが可能であると示されました。これを受け、今後助産師が検体採取等を実施することを先取りして、助産師教育の中に子宮頸がん検査に関する教育を取り入れていくための研修会を開催します。新たな助産師の役割に対する、「知識・技術」をこの機会に、一歩先んじて身につけましょう。

日時：平成 29 年 12 月 9 日（土）  
10：00～16：30（受付 9：30  
～）

（昼食は準備いたします）

## ＜プログラム＞

- 10:00 開会あいさつ  
10:05 助産師国家試験プール問題作成について理解を  
深める（厚生労働省 倉田貴子氏）  
12:05 昼食・休憩  
13:30 子宮頸がん ー発生・検査・結果の解釈ー  
（杏林大学 勝又木綿子氏）  
16:30 閉会あいさつ



場所：杏林大学保健学部看護学科  
看護・医学教育研究棟 2F201 教室


アクセス：JR 線「吉祥寺」「三鷹」、京王  
線「仙川」より小田急バス「杏  
林大学病院前」下車

お車の方は病院駐車場（有料）をご使用く

**申し込み方法** 氏名、所属、連絡先（E-mail アドレスまたは TEL）を明記のうえ、E-mail [kensyu1209@ks.kyorin-u.ac.jp](mailto:kensyu1209@ks.kyorin-u.ac.jp) に申し込みをお願いします。

**申し込み期間** 平成 29 年 10 月 2 日（月）～11 月 30 日（木）（全助協会員校の教員）  
平成 29 年 11 月 1 日（水）～11 月 30 日（木）（その他の参加希望者）

**参加費** 全助協会員校の教員：無料 その他：2000 円（資料＋弁当代） 定員：50 名



研修参加者に定員があり、全国助産師教育協議会会員校の教員を優先参加とさせていただきます。万が一、申し込みをしていただいても参加できない場合があります。その場合には 12 月 6 日（水）までにご連絡を差し上げます。ご協力よろしく申し上げます。